

うどん県  それだけじゃない 環境県

うどんまるごと 循環プロジェクト

平成27年10月16日
うどんまるごと循環コンソーシアム
事務局 宇賀神 幸恵

プロジェクトの基本コンセプト

[うどんをまるごと循環させる。]

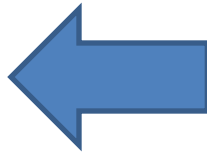
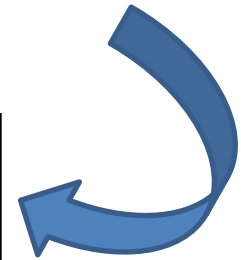
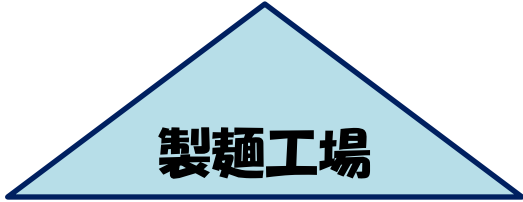
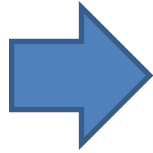


**うどんまるごと
循環プロジェクト**



「うどんからうどんを作る」→ ?

うどんをまるごと循環させる！



コンソーシアム発足経緯

- 「早い！」 「うまい！」 「安い！」
→ さめきうどんの麺は、コシが命
→ 時間がたった麺は、致し方なく廃棄

- 贈答用、お土産用のうどんの切れはし
→ 「ふし麺」として活用されるも廃棄

★製麺業者からの相談★

もったいない！何とかしたい！

うどん屋さん



うどんが余る。

うどん工場



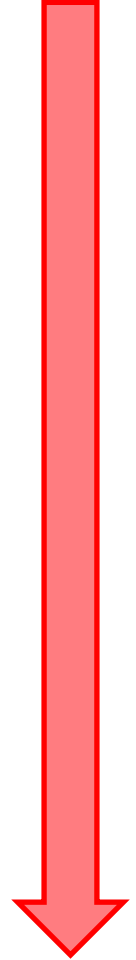
うどんが落ちる。

うどんが捨てられている！



大きな工場では

1日4トンも！



香川県では**数千トン規模**の廃棄量₆

うどんまるごと
循環プロジェクトでは…

うどんを捨てません!

うどんは資源!!

プラス

食品廃棄物(ロス)も減らします。

バイオガスプラント(設備)を使って、

於:株式会社ちよだ製作所



うどん残渣
+
食品廃棄物
を投入して
バイオガス
をつくります。

バイオガス・プラント



バイオガスを燃やして、
電気を売ります



うとん発電!

うとん発電って？

NHK総合「サキどり」

http://cgi4.nhk.or.jp/eco-channel/jp/movie/play.cgi?did=D0013773026_00000

パナソニック・トレインチャンネル「暮らしのエコナビ」

<https://www.youtube.com/watch?v=f5CDFqaiJsc>

なぜ、「うどん発電」なのか？



FIT (Feed-in Tariff)

再生可能エネルギー固定価格買取制度の成立。

バイオマスもFIT制度対象。

今回、**バイオガス**などの新しいプラントを整備。

2013年12月から売電開始。

これまで困難といわれてきた
バイオマス事業の採算性確保！
最大で売電収入700万円

うどんはバイオガス化が最適！
食品廃棄物は水分をたくさん
含んでるので、燃やすより
発酵させる方が断然オトク！

カーボンニュートラル



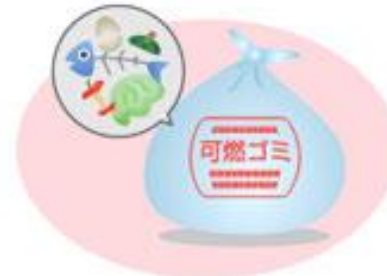
- 製材廃材 ● 建築廃材
- 林地残材 など

木質燃料



- サトウキビ
- トウモロコシ など

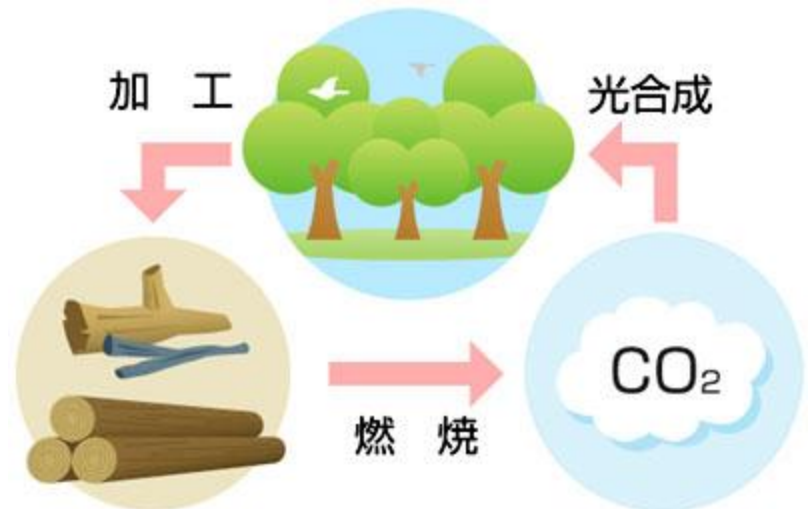
バイオ燃料
(バイオエタノール)



- 生ゴミ
- 家畜の糞尿 など

バイオガス

バイオマス発電は、燃やしてもCO₂の増減に影響を与えない「カーボンニュートラル」という発想でつくられています。植物は燃やすとCO₂を排出しますが、成長過程では光合成により大気中のCO₂を吸収するので、排出と吸収によるCO₂のプラスマイナスはゼロになります。そのような炭素循環の考え方のことをカーボンニュートラルといいます。



というわけで...

化石燃料の
使用を抑制するので、

CO₂削減!!

液肥の活用・小麦の栽培



うどん液肥



小麦畑に散布



小麦の成長



小麦の種まき

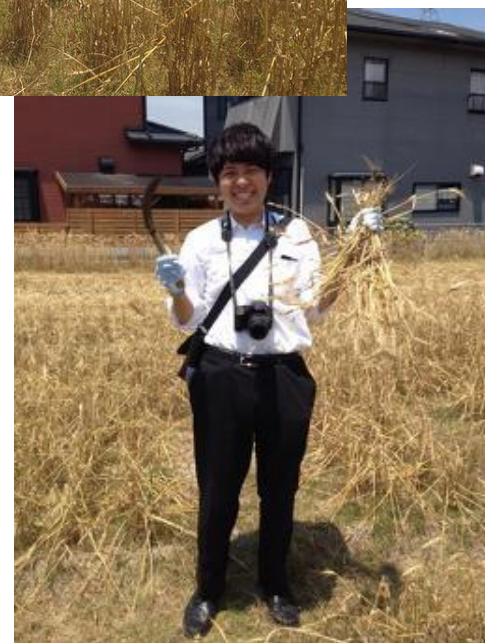
液肥の活用・小麦の栽培



雑草を間引き



黄金色の小麦



小麦の収穫・製粉



小麦収穫



脱穀



挽いた小麦



製粉(西上精米所)

手打ちうどん体験 (うどんまるごとエコツアー)



手打ちうどん体験
(於:さぬき麺業)

もちろん、残しません！

最近の活動・協働取組①

- うどん店・工場などとの連携検討
- うどん液肥の利用拡大
- 県内外イベントでの普及啓発
(エコプロダクツなど)
- うどん発電の本格化
- 県産小麦「さぬきの夢2009」の
液肥利用、収穫体験・うどん打ち
体験 「うどんまるごとエコツアー」

最近の活動・協働取組②

- 専門家を招いて意見交換会
- 小麦農家との連携による栽培
- イベントや地域の講座で環境教育、食育教育の推進
- うどん店へのアンケート調査
- 廃棄物業者との意見交換
- うどん工場におけるLCA(ライフサイクルアセスメント)の調査

今後の展開



参加うどん店
・うどん工場
の参入！



液肥の固形
化・商品化！

製麺工場



新規農家の
参入！



環境教育と啓発活動

地域のイベント



高松市と香川県の協働事業



香川県製作・環境学習教材

高松市役所ロビー

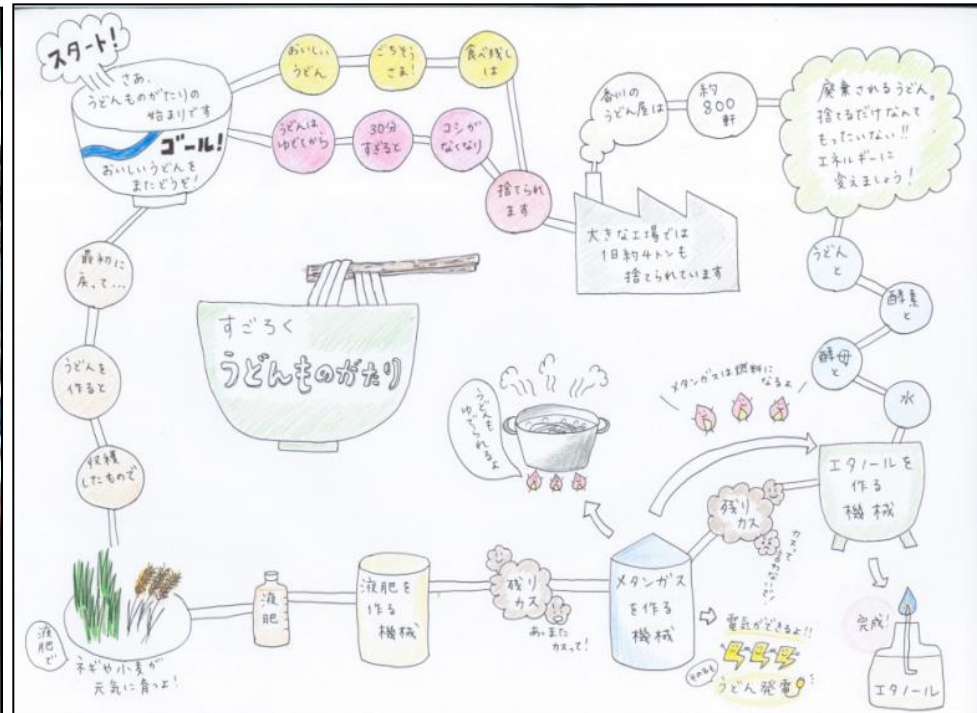


エコ・プロダクツ



出前授業（香川県）

- 小中学校での出前授業
（うどんすごろく、体験型の授業など）
- 親子向け環境学習講座
- 体験！発見！うどんまるごと循環



他プロジェクトとの協働・連携

うさんこやま未来発電所との連携



- 平成27年、香川県初の市民ファンドとして発足しました。
- 再生可能エネルギーの普及とともに、県農産物の地産地消を目指しています。
- うどんまるごとエコツアーのツアーコースに設定。参加者は農産品のほか配当としてツアー参加ができます。

他プロジェクトとの協働・連携

マイムマイム奥州との連携



- 休耕田を活用して米を栽培し、発酵させバイオエタノールを生成。
- バイオエタノール商品の高付加価値化に成功し、石鹼や消臭剤などを製品化、銀座などの有名デパートなどでも販売できるようになった。
- 毎年度、うどんまるごと循環プロジェクトとは交流を深め、姉妹プロジェクトとして協働・連携。

昨年度までの補助・請負事業

委託・補助等

- ・香川県 (H23～24)
- ・環境省 (H25～26)

協働・連携

- ・香川県地球温暖化防止活動推進センター
- ・環境カウンセラー
- ・大学
- ・研究機関
- ・学校
- ・他プロジェクト
- ・市民等

うどんまるごと循環コンソーシアム

- ・株式会社ちよだ製作所
- ・さぬき麺業株式会社
- ・NPOグリーンコンシューマー高松
- ・Peace of New Earth実行委員会
- ・香川県
- ・高松市
- ・四国EPO
- ・農家
- ・学校教員
- ・ボランティア等

お問い合わせ先

うどんまるごと循環コンソーシアム事務局

- 080-3924-7023 (久米)
- MAIL: info@new-earth.jp
- URL: <http://udon0510.com/>

※新しいホームページとなっております。

※ ご不明な点につきましては、随時受付けておりますので、お気軽にお問い合わせください。